

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成30年4月12日(2018.4.12)

【公表番号】特表2017-509517(P2017-509517A)

【公表日】平成29年4月6日(2017.4.6)

【年通号数】公開・登録公報2017-014

【出願番号】特願2016-573692(P2016-573692)

【国際特許分類】

B 3 2 B	27/36	(2006.01)
B 2 9 C	47/06	(2006.01)
C 0 8 J	5/18	(2006.01)
C 0 8 L	67/02	(2006.01)
B 2 9 K	67/00	(2006.01)
B 2 9 L	7/00	(2006.01)
B 2 9 L	9/00	(2006.01)

【F I】

B 3 2 B	27/36	
B 2 9 C	47/06	
C 0 8 J	5/18	C F D
C 0 8 L	67/02	
B 2 9 K	67:00	
B 2 9 L	7:00	
B 2 9 L	9:00	

【手続補正書】

【提出日】平成30年3月2日(2018.3.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ポリエチレンテレフタレート(PET)を含む、透明な第1の外層と、
PET、並びにピグメントイエロー147、ピグメントレッド177、ピグメントブルー60、ピグメントブラック31、ピグメントレッド149、及びピグメントレッド122から選択される1つ以上の染料を含む染色コア層と、

PETを含む透明な第2の外層と、

を含む、光学的に透明な窓用フィルムであって、

前記染料は、前記コア層の溶融PETに可溶性であり、

前記窓用フィルムは、295nm～385nmのバンド及び時間で積算した、合計が300MJ/m²を超える照射の後で耐退色性である、
窓用フィルム。

【請求項2】

窓用フィルムが、295nm～385nmのバンド及び時間で積算した、合計が300MJ/m²を超える照射の後で、6未満のEab*値を有する、請求項1に記載の窓用フィルム。

【請求項3】

前記窓用フィルムのVLTが、295nm～385nmのバンド及び時間で積算した

、合計が 300 MJ / m² を超える照射の後で 5 未満である、請求項 1 又は 2 に記載の窓用フィルム。

【請求項 4】

前記第 1 の外層、前記コア層、及び前記第 2 の外層が共押出されている、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の窓用フィルム。

【請求項 5】

溶融ポリエチレンテレフタレート (P E T) をコア層に提供する工程と、
前記コア層の前記溶融 P E T に 1 つ以上の染料を溶解させる工程と、
溶融 P E T を第 1 の外層に提供する工程と、
溶融 P E T を第 2 の外層に提供する工程と、
前記第 1 の外層の前記溶融 P E T 、前記コア層の前記溶融 P E T 、及び前記第 2 の外層の前記溶融 P E T を共押出する工程と

を含む、染色窓用フィルムの製造方法であって、

前記 1 つ以上の染料は、ピグメントイエロー 147、ピグメントレッド 177、ピグメントブルー 60、ピグメントブラック 31、ピグメントレッド 149、及びピグメントレッド 122 から選択される、製造方法。